

## 令和7年4月『履修の手引き』の訂正

令和7年4月『履修の手引き』に訂正がありますので、以下の赤字のとおり修正願います。

なお、UTAS のダウンロードセンターで学生向けに公開している、pdf 版の令和7年4月『履修の手引き』については、当該訂正を反映済みです。

<訂正箇所：p. 71> ((別表4) 総合科目授業内容概要)

A 思想・芸術				
大科目名	科目名	科目の授業内容	開講予定 Semester・Term	単位数
(略)				
現代哲学	現代哲学	現代における哲学の諸基本問題を、世界、人間、言語などの諸観点から論じる。	S/S1/S2/ A/A1/A2	2
	科学哲学	科学に代表される知識の諸システムの構造に関して考察する。	S/S1/S2/ A/A1/A2	2
	現代思想	現代の私たちが直面している思想上の諸問題について論じる。	S/S1/S2/ A/A1/A2	2
	記号論理学 I (文科生)	推論の構造を形式化した体系としての命題論理学と述語論理学の基礎を示す。	S/S1/S2/ A/A1/A2	2
	<b>記号論理学 I (理科生)</b>	<b>推論の構造を形式化した体系としての命題論理学と述語論理学の基礎を示す。</b>	<b>S/S1/S2</b>	<b>2</b>
	<b>記号論理学 II</b>	<b>記号論理学の基礎的知識を踏まえ、現代論理学のさらなる展開とその意義について講義する。</b>	<b>A/A1/A2</b>	<b>2</b>
	<b>精神分析学</b>	<b>人間の無意識の世界の構造を、哲学や言語学の成果を応用しつつ解明する。</b>	<b>S/S1/S2/ A/A1/A2</b>	<b>2</b>
	現代哲学	<del>現代における哲学の諸基本問題を、世界、人間、言語などの諸観点から論じる。</del>	<del>S/S1/S2/ A/A1/A2</del>	<del>2</del>
	科学哲学	<del>科学に代表される知識の諸システムの構造に関して考察する。</del>	<del>S/S1/S2/ A/A1/A2</del>	<del>2</del>
	現代思想	<del>現代の私たちが直面している思想上の諸問題について論じる。</del>	<del>S/S1/S2/ A/A1/A2</del>	<del>2</del>
(略)				